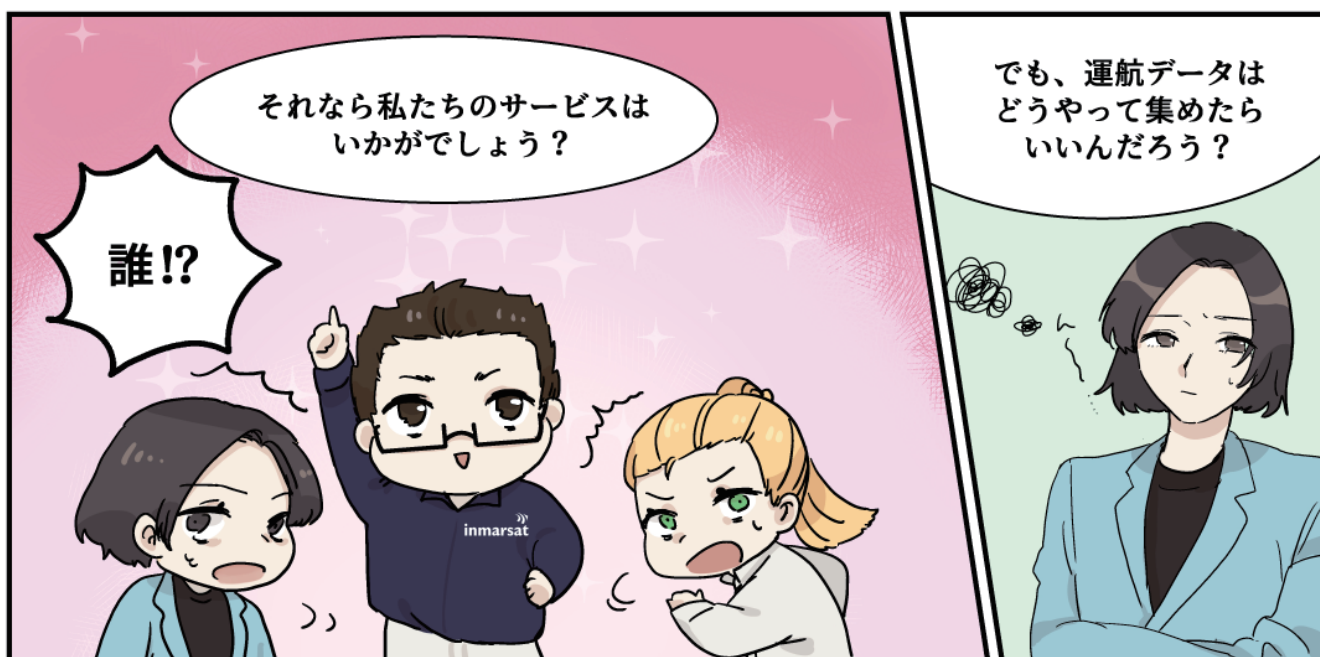
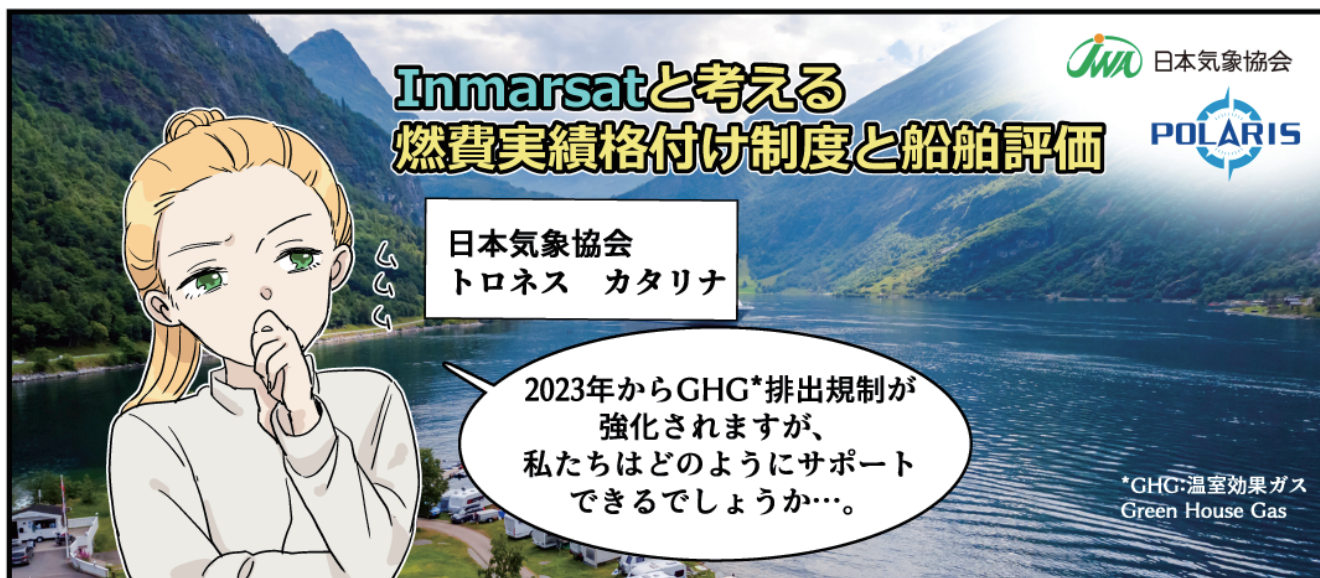
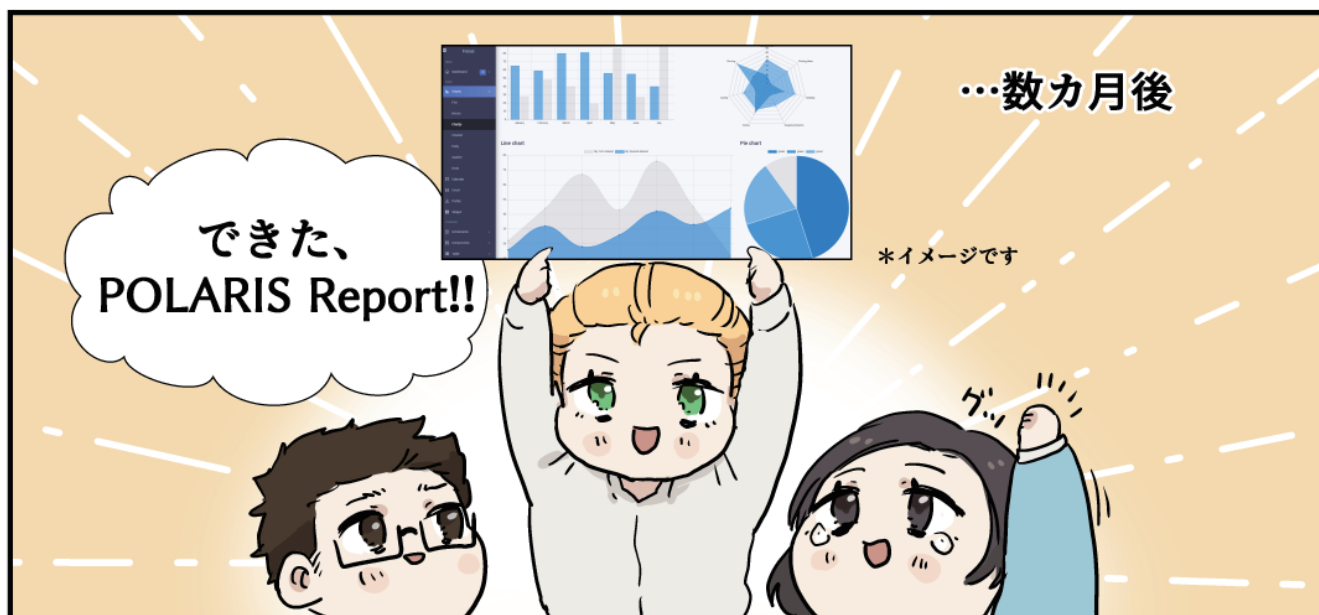
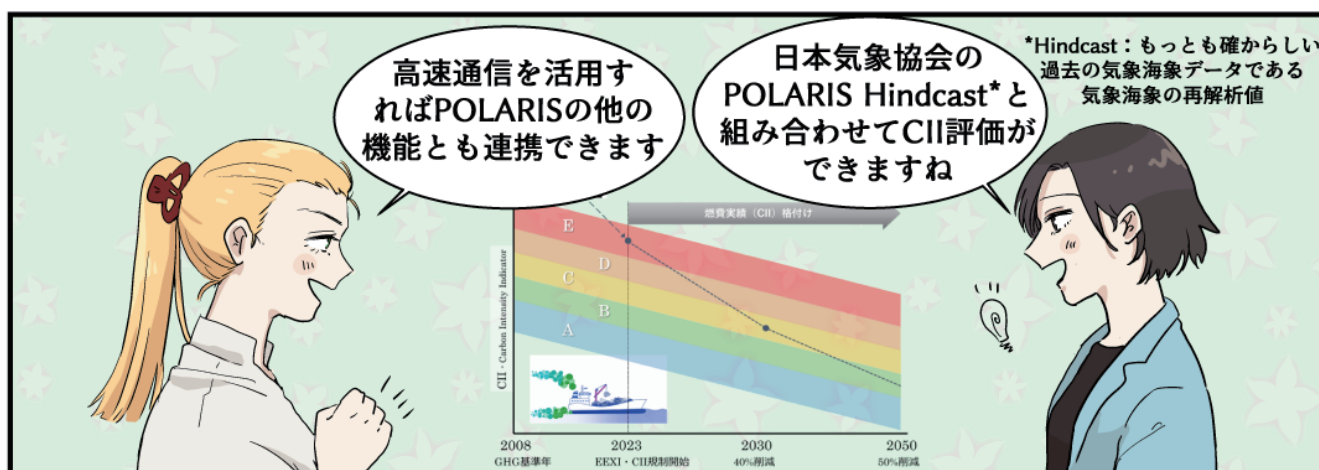
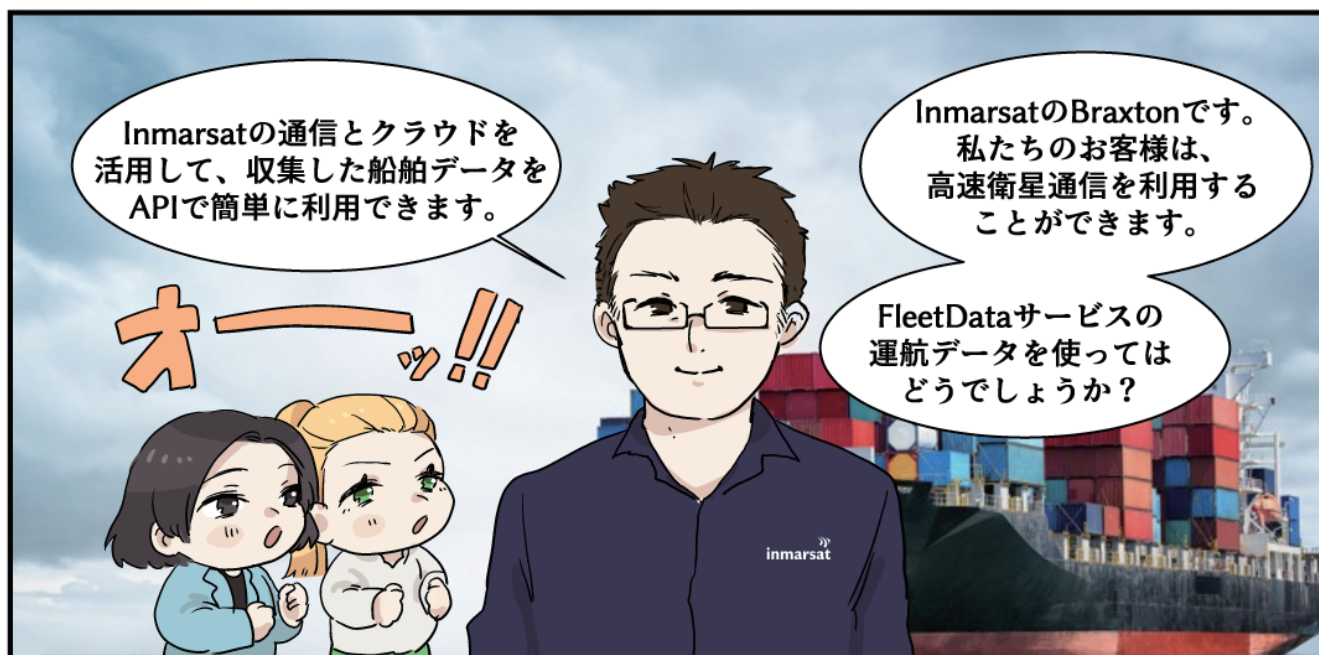
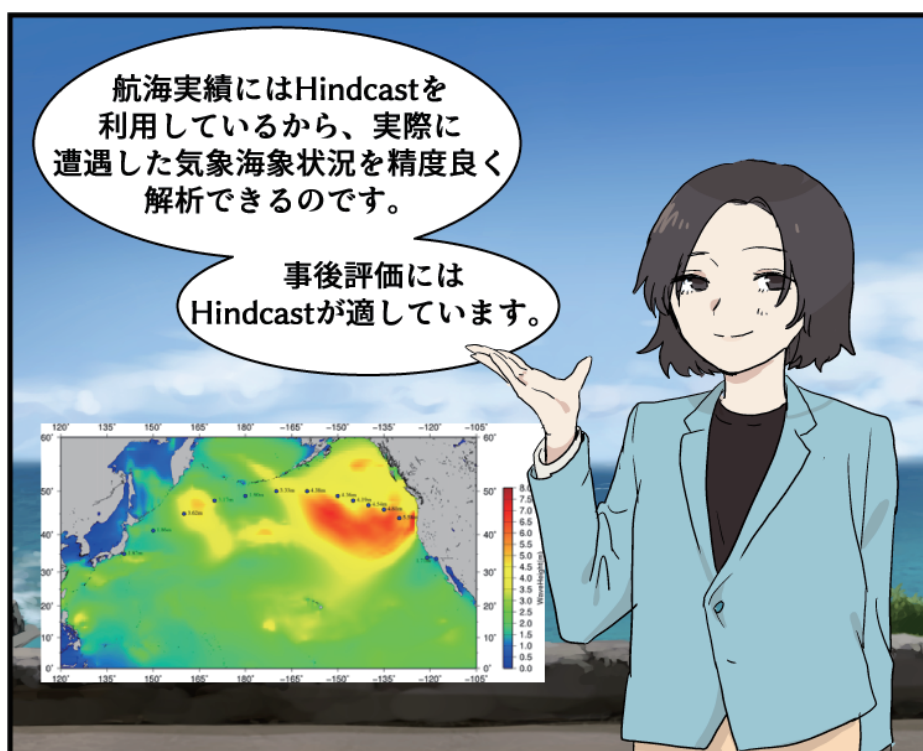
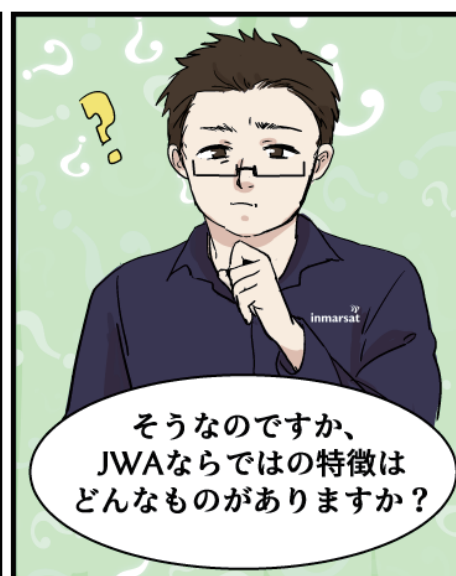
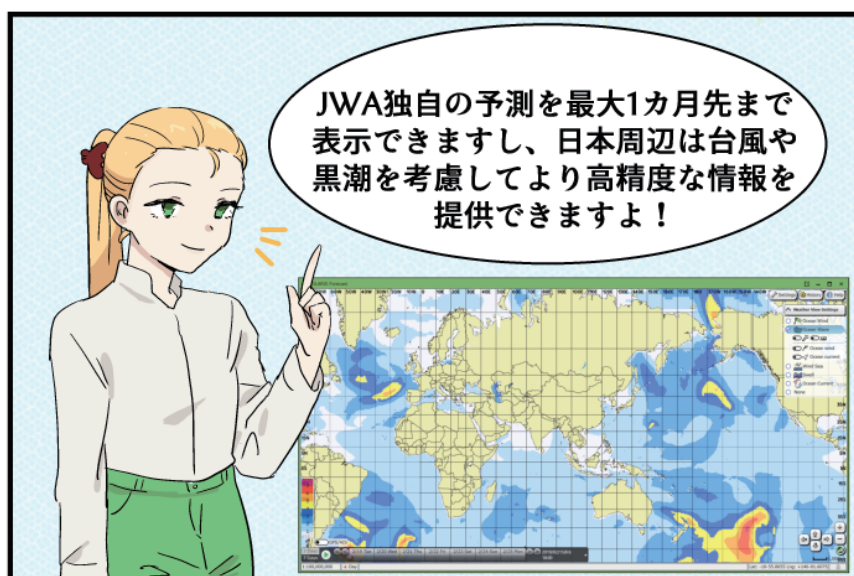
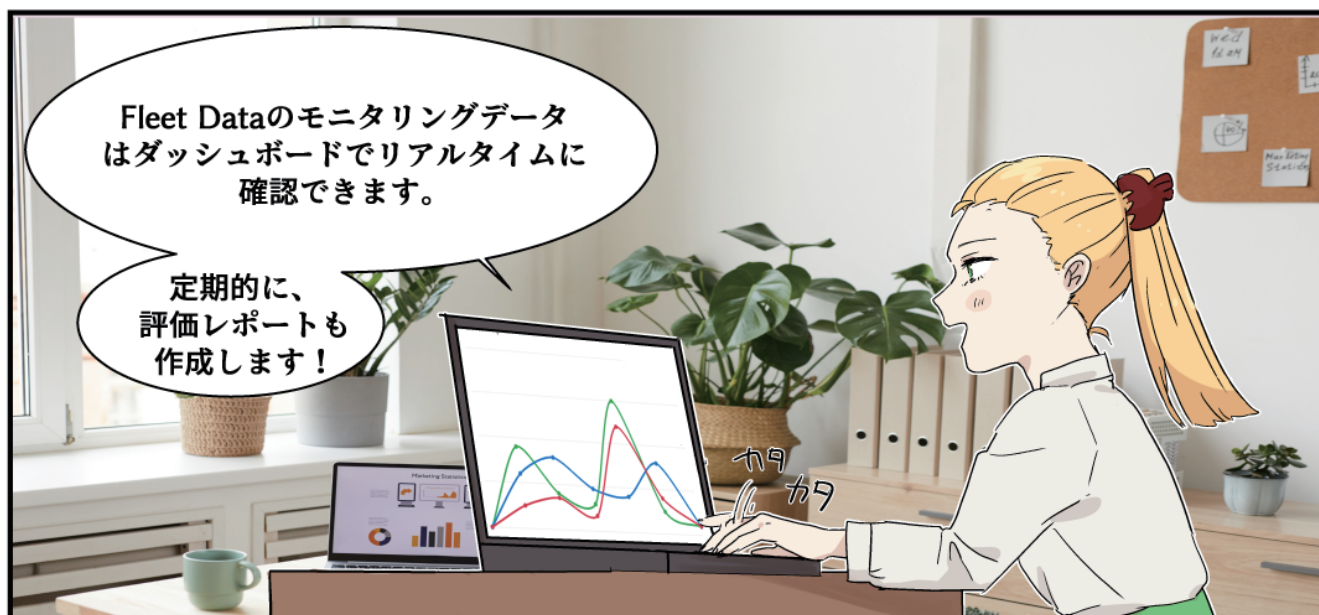








POLARIS Report

気象海象データを活用し「選ばれる船」をサポート

GHG対策が必須の時代に！

IMO（国際海事機関）では、今世紀中のなるべく早期に排出ゼロにすることを目指しており、2023年度よりEEXI（既存船燃費規制）や CII（燃費実績格付け制度）といった規制が開始されます。特にCII格付けでは、ただ省エネ航海や省エネ機器を取り入れるだけではなく、毎年格付け評価を受けて継続的な燃費改善を行っていく必要があります。

排出量
基準年

2008年

新たなCO₂
排出規制開始

2023年

CO₂ 40%
以上削減

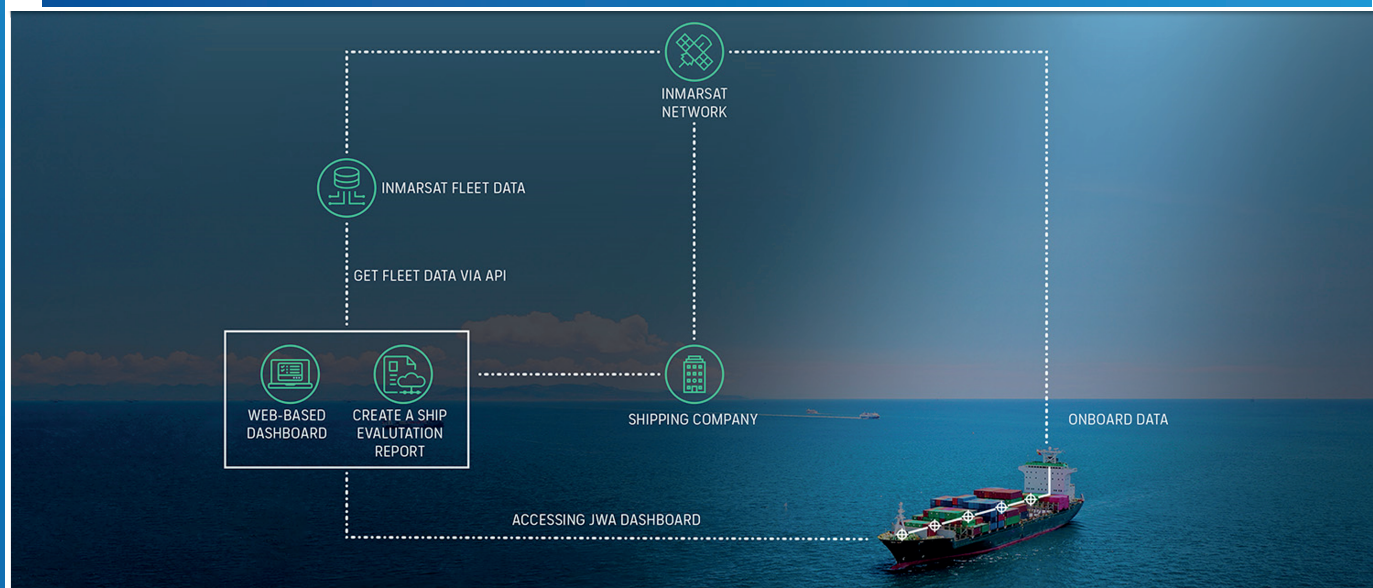
2030年

GHG 50%
以上削減

2050年

早期に
排出ゼロ

～2100年



FleetData x POLARIS

inmarsat

JWA Japan Weather Association

Fleet Data とは？

Fleet Dataは、船内機器や航海データ記録装置からのセンサーデータを収集して、専用の通信帯域幅でクラウドデータベースに転送し、セキュリティで保護されたAPIを介してアクセスできるサービスです。船主や管理者は、IoTや効率性を向上させる船舶性能アプリケーションの可能性を最大限に活用することができます。



POLARIS Reportで日々の監視と報告書作成をサポート

Inmarst社のFleet Dataにより収集された船舶運航データと、JWAのPOLARIS気象海象データを利用して、船舶の評価解析・CII対応をサポートするサービスです。POLARIS Hindcast*を使うことで航海中に遭遇した気象海象状況をより正確に紐づけた評価ができます。

*Hindcast:過去の観測値や再解析値を使った最も確からしい気象海象の計算値



一般財団法人 日本気象協会 社会・防災事業部 営業課
TEL: 03-5958-8143 E-mail: wavedata@jwa.or.jp

Precise Ocean-data LibRARY and Intelligent Services

